

学校案内 2024



ユネスコスクール
UNESCO Associated School

公益財団法人 日本ユネスコ協会連盟

見つけたい 伝えたい 解決したい



岐阜県立吉城高等学校

「少人数教育×探究学習」で 社会が求める 真の学力を手に入れる

1 一人一人の個性や夢に寄り添う教育

30人学級による落ち着いた学びの空間
 質の高いICT教育：主体的に学ぶことができる対話型の学習環境
 ST比（教員一人あたりの生徒数）：**8.7**
 （令和5年5月現在、教員は非常勤講師を除く）



※ST比：令和4年度の高等学校（全日制、定時制等の課程含む）の全国平均は、13.2
 ST比の値が小さい方が、手厚い指導が受けられる教育環境といえます。



少人数授業

2 一人一人の進路希望に対応した魅力あるカリキュラム

普通科：様々な進路希望に対応した多様なカリキュラム
 地域の課題を探究する授業も充実
 理数科：**理系、文系大学双方**に対応した充実した進学向けカリキュラム
 少人数ゼミ形式での探究活動による主体性と課題解決能力の育成

詳しくは P3~P4



ICT 授業

3 学力を伸ばし、一人一人の目標を実現させる進路指導（過去3年間の実績）

国公立大学：横浜国立大学、大阪公立大学、東京都立大学などの難関大学、富山大、信州大などの近隣の大学も含め多数合格。
 私立大学：中央大学、同志社大学、法政大学など難関大学も含め多数合格。
 専門学校：国公立医療専門学校を多数含み**99%**合格。
 就職：県職員、市職員、国家公務員、警察など公務員**90%**合格（普通科、理数科合計）。
 県内外の民間優良企業就職**100%**合格。

詳しくは P5~P6



個別の相談や質問がしやすい学習環境

4 地域と連携して課題解決能力を育むYCKプロジェクト

〈ユネスコスクール認定〉 〈文部科学大臣表彰受賞〉



詳しくは P7~P8



探究学習



広々としたグラウンド

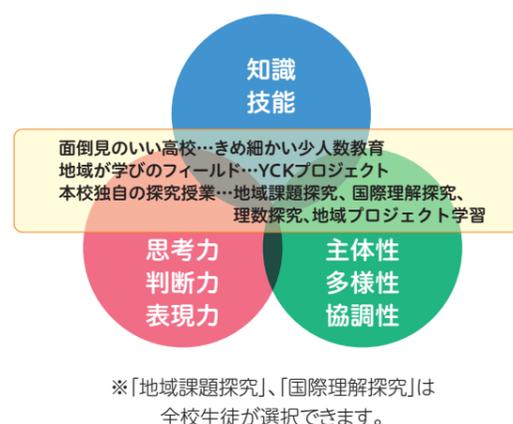
地域で学び、成長した多くの生徒が、プロジェクトでの経験を進路実現に活かしています。

5 「吉城で良かった」：満足度の高い高校生活

「今の高校に入学して満足している。」：**94.4%**
 県教育委員会 令和4年10月高校2年生の意識に関する調査より

吉城高校で身に付く3つの力は「見つける」「伝える」「解決する」

学力の3要素



設置学科とコース編成



少人数教育と探究学習で「これからの時代の学力」を身に付け夢を叶える高校です

Message

学校長 野々山 伸一



吉城高校は、生徒の進路希望を実現するため、様々な取組をしています。大学や専門学校への進学から、公務員や一般企業への就職まで、進路希望にあった学習ができる進学重視型単位制の高校です。普通科においては、進路希望に応じたコースや科目を選択することができます。理数科においては、数学や理科教育が充実しているのはもちろんですが、文系大学への進学に向けた手厚い指導体制も整っています。どちらの科も1クラス30人ですので、生徒一人一人に教員の目が行き届き、本校ならではのきめ細かい指導が可能です。

予測困難なこの時代において、これから求められる学力は、教室で学ぶ「知識・技能」だけでなく、「思考力、判断力、表現力」に加えて、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」です。これに対応して本校では、地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキ（YCK）プロジェクト」や、理数科の「理数探究」を実施しています。

高校時代にどのような活動をしてきたのかが、これからの大学入試や就職にはとても重要なポイントになります。本校で皆さんに身に付けてほしい力は、ただテストで高得点を取るための「学力」だけではありません。必要な情報を集め、今何が問題なのか、どんな課題があるのかを「見つける力」、人に自分の考えをわかりやすく話したり、表現したりすることができる「伝える力」、その課題を計画的に、最後まで諦めず、より良い解決策を探る「解決する力」です。

各教室にはエアコンが設置され、黒板がホワイトボードになり、プロジェクターや実物投影機、無線LANなども各教室に整備され、学習環境も整いました。一人一台タブレットを使用した授業も展開し、ICTを活用した学習も充実しています。

本校での3年間は、皆さんにとってとても有意義で充実したものになるよう職員一同全力で取り組んでいきます。

普通科

自分の個性や能力を見つけ出し
可能性を広げる学科



総合的な探究の時間

2年次以降にコースが分かれる

総合コース

公務員および民間企業への就職、短期大学や、医療および一般専門学校への進学を目指します。「総合数学看護」「フードデザイン」「生活と福祉」など、進路に密着した科目選択が可能です。

学び探究コース

国立および私立四年制大学への進学を目指します。「数学探究A」「数学探究B」「英語探究」など、大学入学共通テストや個別試験へ対応し、大学進学に必要な学力を身に付けます。

本校独自の活動（地域や国際に関する探究）

- ・YCKプロジェクト
- ・学校設定科目「地域課題探究A、B、C」「国際理解探究」「地域プロジェクト学習」



授業風景

過去3年間の
卒業生実績

公務員**89%**合格
民間企業**全員**合格
医療専門学校：**97%**合格

普通科学び探究コース 卒業生の**30%**が国立大学合格（22名/卒業生73名）

普通科カリキュラム（令和6年度入学生、単位制）

1単位（1時間）は50分授業

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年	現代の国語	言語文化	言語文化	歴史総合	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語Ⅱ	論理表現Ⅰ	家庭基礎	総合探究	LHR	地域探究	国際探究																	
2年	学び探究	古典探究	文学国語	地理総合	公共	数学Ⅱ	数学B	体育	保健	英語Ⅱ	論理表現Ⅱ	情報Ⅰ	化学	物理基礎	生物	地理	物理	総合探究	LHR	地域探究	国際探究														
	総合	古典探究	文学国語	地理総合	公共	数学Ⅱ	化学基礎	生物基礎	体育	保健	英語Ⅱ	論理表現Ⅱ	情報Ⅰ	世史探究	地学基礎	英Ⅱ	古典探究	物理	総合探究	LHR	地域探究	国際探究													
3年	学び探究	論理国語	古典探究	体育	英語Ⅲ	論理表現Ⅲ	地理探究	数学Ⅲ	物理	化学	生物	政治経済	LHR	地域探究	国際探究																				
	総合	論理国語	国語表現	総合数学	人間生活	科学	体育	英語Ⅲ	論理表現Ⅲ	文学国語	英語Ⅲ	政治経済	古典探究	英語Ⅲ	政治経済	看護数学	総合英語	英語Ⅲ	LHR	地域探究	国際探究														

Voice of current students

3年普通科 朝田 大翔
(古川中出身)



吉城高校普通科の魅力は「進路選択の幅広さ」です。2年生から自身の進路によって「総合コース」「学び探究コース」に分かれ自身の進路に合わせたカリキュラムを履修することができるので、一年間自分の進路について考え、国立大学をはじめとする四年制大学、短期大学、専門学校、公務員、就職などの中から自分の目指す進路にあったコースを選ぶことができます。「自分の進路が定まるかわからない」という人もいるかもしれませんが、担任の先生はもちろんのこと、吉城高校の先生方は安心して進路について相談できますし、周りの大人だけでなく、YCK活動、地域探究活動などで関わる地域の大人に相談してみるのも良いかもしれません。相談先が多いことも魅力の一つだと思います。また、普通科は7限の日が少ないので、部活動を一生懸命頑張る人、YCKプロジェクトに積極的に参加する人、趣味に時間を使う人など様々な面で自分を成長させようと努力している人がいます。みなさんもこの吉城高校普通科で、先生方のサポートのもと、進路実現に向けて頑張ったり、行事を一杯楽しんだり、吉城高校の主役となって充実した高校生活を送りませんか。

理数科

これからの時代に必要な“幅広い学力”
を身に付け、進路を実現していく学科



1年生サイエンスワールド研究

授業に組み込まれた理数科としての探究

- ・「理数探究」：2年次に班別で研究・発表
- ・「校外研修」：東大宇宙線研究所見学・サイエンスワールドでの実験
- ・「出前講座」：外部研究者による最先端研究の講義

希望進路に応じたカリキュラム **特進科**

- ・理系はもちろん、文系にも対応した授業+進路指導

本校独自の活動（地域や国際に関する探究）

- ・YCKプロジェクト
- ・学校設定科目「地域課題探究A、B、C」「国際理解探究」

3年間クラス替えのない
環境で学習や行事に専念



2年生カミオカンデ・KAGRA 見学

過去3年間の
卒業生実績

理数科卒業生約2人のうち1人が**国立大学合格**（35名 / 卒業生71名）
※地区トップクラスの合格実績

理数科カリキュラム（令和6年度入学生、単位制）

1単位（1時間）は50分授業

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
1年	現代の国語	言語文化	言語文化	歴史総合	公共	理数数学Ⅰ																														
2年	学び探究	古典探究	文学国語	地理総合	理数数学Ⅱ																															
	総合	古典探究	文学国語	地理総合	公共	数学Ⅱ	化学基礎	生物基礎	体育	保健	英語Ⅱ	論理表現Ⅱ	情報Ⅰ	世史探究	地学基礎	英Ⅱ	古典探究	物理	総合探究	LHR	地域探究	国際探究														
3年	学び探究	論理国語	古典探究	体育	英語Ⅲ	論理表現Ⅲ	地理探究	数学Ⅲ	物理	化学	生物	政治経済	LHR	地域探究	国際探究																					
	総合	論理国語	国語表現	総合数学	人間生活	科学	体育	英語Ⅲ	論理表現Ⅲ	文学国語	英語Ⅲ	政治経済	古典探究	英語Ⅲ	政治経済	看護数学	総合英語	英語Ⅲ	LHR	地域探究	国際探究															

Voice of current students

2年理数科 鍛冶 祐奈
(神岡中出身)



理数科には他の科と異なるいくつかの特徴があります。まず、理数科はほとんどの人が大学進学を目指しています。そのため、わからないことは生徒同士でお互いに教えあって理解を深めます。クラス替えがないことも特徴で3年間同じ仲間に向かって取り組むことができます。また、理数科にしかない行事もあります。1年生ではサイエンスワールドでの校外研修、2年生ではスーパーカミオカンデ・カムランド見学があります。校外研修だけでなく、2年生ではグループごとに研究して発表する理数探究を行います。理数科でしかできないこのような経験を通し、学びを深めることができます。

理数科は勉強で忙しく、勉強と部活の両立は難しいと思われる皆さんもいるかもしれません。しかし、私のクラスでは多くの人が部活動に所属しており、それぞれの目標に向かって努力している姿を見ると刺激をもらえ励みとなります。遠くからの通学でも通学時間などの隙間時間をうまく使えば週5日の部活をやりながらでも勉強と部活のどちらも頑張ることができます。

先生方は親身になって話を聞いてくださり、応援してくださるので、いろいろなことに挑戦することができます。吉城高校理数科で充実した高校生活を送りませんか。

令和5年3月卒業生の主な合格先と合格者数

●国公立大学

富山大学 (2)、信州大学、山梨大学、滋賀大学、東京都立大学、都留文科大学 (2)、富山県立大学 (4) など のべ 18 名

●私立大学

駒澤大学、日本大学 (4)、金沢工業大学 (7)、朝日大学、岐阜医療科学大学 (3)、岐阜聖徳大学 (6)、愛知学院大学 (3)、愛知工業大学 (2)、金城学院大学、中部大学 (5)、中京大学、名古屋外国語大学、日本福祉大学 (3)、藤田医科大学、名城大学 (4)、京都外国語大学、京都産業大学 (11)、龍谷大学 (2)、岡山理科大学 (2) など のべ 114 名

●短期大学

大垣女子短期大学、平成医療短期大学、愛知学泉短期大学、愛知文教女子短期大学 など のべ 7 名

●専門学校

岐阜県立衛生専門学校 (2)、JA岐阜厚生連看護専門学校 (6)、愛北看護専門学校 (2)、名古屋工学院専門学校、名古屋ビジュアルアーツ専門学校、京都調理専門学校など のべ 37 名

●就職・公務員

岐阜県警察官 (3)、社会福祉法人清徳会、ニプロファーマ株式会社、高山信用金庫、ひだホテルプラザ など のべ 12 名

過去8年間の推移 近隣の国公立大学合格	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	H元年度以降 現役合格数
愛知教育大学	1								7
石川県立大学					1	1	1		6
金沢大学		2	1		1(1)				43
岐阜大学	1								44
岐阜県立看護大学				1	1	1			17
公立小松大学				1		2			3
公立諏訪東京理科大学			3		1				4
静岡大学		2					3		23
信州大学	1				1		1	1	23
敦賀市立看護大学					1				1
都留文科大学		1	1	1				2	13
富山大学	2	1	5	2	2(1)	4	1	2	102
富山県立大学				2			1	4	15
長野大学		3	1		1		1	1	6
長野県立大学					1		1		2
名古屋大学	1			1					19
名古屋市立大学									4
名古屋工業大学	(1)					1			9
新潟大学							1	1	12
新潟県立大学	2								3
福井大学	1		1			1			15
福井県立大学	1					1			8
山梨大学	1	1		1		1	1	1	16
山梨県立大学									3
全国の国公立大学 合計 ()は過年度	20 (2)	14	16	15 (2)	11 (2)	21	20	18	615

過去8年間の推移 公務員合格	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
一般職				1	1			
税務		1			1		1	
裁判所事務								
自衛隊		4	1			1	2	1
国家公務員計		5	1	1	2	1	3	1
岐阜県職員		5	3		4	1	1	
岐阜県警察官	1	2	1	3	2	3	2	3
警視庁警察官		1						
岐阜県警察事務	1	1	1	1				
小中学校事務					1			
飛騨市役所		3	1		1	1	1	
飛騨市消防職員				1	1		1	
高山市役所	1	1					3	
地方公務員計	3	13	6	5	9	5	8	3

吉城で進路希望が実現するしくみ

1 学力が伸びる少人数教育

少人数教育の利点を生かし、授業や補習で個々の学力や進路希望に対応したきめ細かい指導を行っています。個人指導も充実しているため、進路実現に向けて着実に学力が伸びます。

2 ていねいな受験指導

生徒一人ひとりに寄り添いながら合格・内定まで責任を持って指導します。面接、小論文対策は担当制で個別指導を行います。また、進路希望に応じた模試を本校で受験できるので、全国レベルでの自分の実力を確認しながら学習に取り組むことができます。

3 豊富な進路プログラム

年間を通して実施される行事を通し、自分の進路についてじっくり考えることができます。

進路プログラムの例

夏休みインターンシップ、夏休み大学見学会、集中学習会、小論文講座、分野別説明会、進路説明会、国公立大学説明会、飛騨市企業説明会、共通テスト説明会、特別編成授業 (12月～)、卒業生による受験体験発表会 など



夏期補習

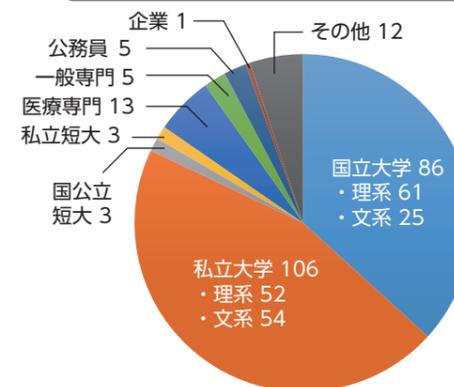


模擬面接練習



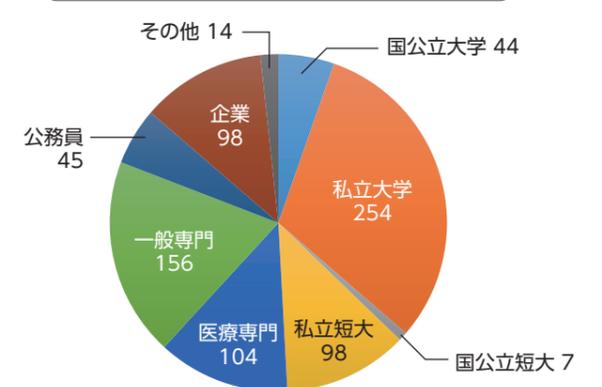
個別受験指導

H26～R4 理数科卒業生(234名)進路先



大学進学者の約半数が国公立大学に進学する
飛騨地区有数の大学進学(特進)科

H26～R4 普通科卒業生(820名)進路先



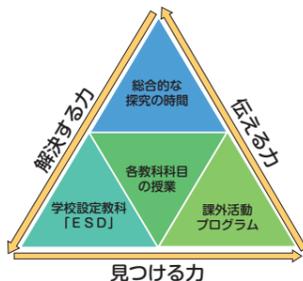
高校入学後の進路変更にも対応できる学科

YCK PROJECT

地域課題解決型キャリア育成「吉高地域キラメキプロジェクト」

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

YCKプロジェクトとは、みなさんが地域を舞台に、自分のキャリア（自分はどう在りたいか・どう生きたいか）と切り離せない課題を発見し、よりよく解決していく力を身に付けることができるように、学校と地域が様々な力を持ち寄って創る「みんなの学習」です。



吉城高校を卒業するまでに身に付ける力（見つける・伝える・解決する）は、変化の激しい、予測困難な時代に必要とされる力です。これらを育成するために、

- 1 学校設定教科「ESD」
- 2 各教科の授業
- 3 総合的な探究の時間
- 4 課外活動プログラム

の4つのフィールドで、地域（実社会）との接点を重視した学習プログラムを積極的に展開しています。行政や地元企業、地域住民など学校外の立場や価値観の違う方々と、「地域の担い手を、社会総がかりで育てる」という方向性を共有し、協働することで、吉城高校のYCKプロジェクトは実現します。

1 学校設定教科「ESD」（持続可能な開発のための教育）

「地域課題探究」

地域の課題解決の糸口を探る探究活動に、学年を超えてグループを編成し、一年間じっくりと取り組みます。自分の探究課題を見つけ、その解決に向けて力をもち寄り、成果を報告会で伝えます。

【探究テーマの例】

- ・空き家の活用
- ・飛騨市のご当地キャラを考案したい
- ・三寺まいりに行こう



【国際理解探究】

台湾中部の嘉義県新港郷にある「新港文教基金会」に所属する学生ボランティアと、互いの国の自然・文化・歴史・魅力・課題を英語で学び合います。例年は台湾新港郷でホームステイ研修を中心に学習します。令和4年度はコロナ禍により、ホームステイ研修が実施できなかったため、オンライン交流会を実施しました。令和5年度はホームステイ研修を実施する予定です。

【交流会テーマの例】

- ・郷土料理を華やかにしたい
- ・人も動物も幸せに暮らせる地域とは



【地域プロジェクト学習】

今年度より2年生普通科で実施しています。持続可能で魅力ある地域づくりへのアイデアを考える探究活動を通して、自己の在り方生き方を考えます。



「地域課題探究」インタビュー調査



「国際理解探究」オンライン交流会



ESD 中間発表会



YCKプロジェクト報告会



2 各教科の授業（飛騨市と連携して実施する授業）

学校外の方とつながって、地域の現状や高校生に求められることを知ること、視野を広げ、各教科科目の授業の学びを深めます。

- ・保育園英語交流 【英語科】
- ・福祉人材育成 【家庭科】

3 総合的な探究の時間【1、2年生】

各教科の授業等で獲得した知識を活用し、協働して学ぶ態度や、自分の意見を明確にして、他者と対話する能力を身に付けます。

- 1年生：コース・科目選択に向けた進路を探究します。自己理解はもちろん、社会や職業について探究し、目標を明確にします。
 - ・キャリア教育講座
 - ・地域の大人と語る会
- 2年生：進学・就職に向けた探究活動です。情報分析や問題解決、表現と実行など進路決定に必要なプロセスを身に付けます。
 - ・大人に学ぶ未来デザイン

4 課外活動プログラム【自由参加】

自分の興味・関心・予定に合わせて参加できる地域貢献活動です。実際に地域に出かけて多様なプログラムを実施します。各教科の授業等で獲得した知識を活用し、協働して学ぶことで、他者と対話する能力等を磨きます。

YCKプロジェクト×ヒダスケ！ 進行中！！

「ヒダスケ！」とは、飛騨市役所総合政策課が運営しているプロジェクトで、飛騨市民の様々な「困りごと」を、全国の皆さんと「お助け」することで、地域の交流と「お互いさま」の支え合いが生まれています。YCKプロジェクトの課外活動プログラムの一つとして、この「ヒダスケ！」に参加できます。昨年はヒダスケ！に吉高生がもっと参加してほしいという思いをもった有志がヒダスケ！や市役所の担当者に協力していただき、吉高生参加プログラムを企画・運営しました。



地域の大人と語る会



飛騨市長による講話



ヒダスケ！吉高生参加プログラム



高齢者福祉施設雑巾贈呈



学習サポーター



小学生サイエンス教室



絵本の読み聞かせ会



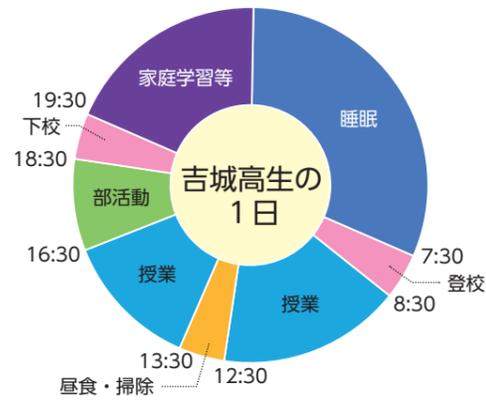
市長による地域課題解決ワークショップ



郷土料理を学ぼう

吉城高校では自分らしさや互いのよさを認め合いながら学ぶことができます。身に付けた力は今後、多様で予測不可能な社会を生きていくことに不可欠です。吉城高校には地域社会とつながることによって生まれる新しい発見と成長のチャンスがあふれています。皆さん、吉城高校と一緒に学びましょう！

安心して学べる高校！明るく規律ある学校生活！



●美しい風景を眺めながら歩く通学路

美しい季節の変化が楽しめる通学路を通り、一日がはじまります。夕刻、帰宅途中の吉城坂からは夕焼けに染まる空と眼下に広がる古川の町並みがありなす息をのむような美しい光景を眺めることができます。登下校で目に映る風景が3年間の思い出となります。

●校舎内携帯電話は使用禁止

安心して学習活動に集中できるように校舎内でのスマートフォンの使用を禁止しています。休み時間に生徒同士の会話も増え、コミュニケーション力が高まります。

●落ち着いた環境で、安心して送る学校生活

少人数教育の落ち着いた雰囲気の中で、日常生活の細かいことでもサポートを受けることができ、安心して勉強や部活動等に集中出来る環境が整っています。

●18:30に下校のチャイム

放課後のさまざまな活動は18:30で終了です。充実した放課後の活動を切り替えて家庭学習に励む吉高生のためです。



学校から望む夕焼け



登校風景



安心して集中できる授業



面談

充実した校内設備



エアコン完備



プロジェクター



プリンター・文房具



充実の図書室



トレーニングルーム



購買コーナー

「柏葉祭」とは？

吉城高校最大の生徒会行事、文化祭のことです。「柏葉祭(はくようさい)」の名称は、吉高のシンボルツリーである柏(かしわ)の葉に由来しています。全校のさまざまな団体が統一テーマに沿ってそれぞれの作品を発表します。クラスごとの出し物もあり、全員でイベントの成功に向けて取り組むことで、クラスの団結は一気に高まります。9月初めの2日間連続で開催。広く一般の方々にも公開し、多くの方々が吉城高校に迎え、文化祭の雰囲気を楽しんでいただくと同時に、吉高生との交流が深まる場にもなっています。



令和5年度 生徒会会長 平川 彩菓
3年理数科 (丹生川中出身)



私は吉城高校で過ごした2年間の中で、中学生の頃と比べ自分から行動するようになったと実感することがあります。特に吉城高校の独自の活動であるYCK活動への参加はその成長のきっかけになりました。YCK活動は地域の課題や魅力について自分たちで調べたり、地域の方と直接話をしたりするなど普段の授業ではできない様々な経験をすることができます。また、地域と深く関わっていく中で、自分の将来の夢もできました。そして吉城高校は個人への進路のサポートがとても手厚く、進路の悩みを気軽に相談できます。

吉城高校には多くの行事があります。柏葉祭ではクラスごとに展示部門とステージ部門のどちらかを行います。柏葉祭の準備期間は短くてとても忙しいし、仲間同士ぶつかりそうになることもあるけど、クラスの仲も深まります。

吉城高校に来てたくさんの思い出をつくりませんか。

令和5年度 生徒会副会長 荒井 一花
2年理数科 (古川中出身)



私は、この1年間で自分の考えを伝えたり、自分で考えて行動したりする力が身についたと思います。吉城高校は、独自の課外活動プログラムがたくさんあります。私は去年、ボランティア活動とESDに参加しました。私は中学の時はあまりボランティアに参加してこなかったのですが、吉城に入りいろいろなボランティアに参加しました。普段できない体験ができたこと、いろんな人と出会ったりすることで、考え方の幅が広がりました。ESD活動では、他学年の人と話し合うことで自分の意見をだんだん伝えられるようになりました。このような経験はこれからの社会での生活の中で重要になってくることだと思います。また、学校行事も充実しています。球技大会や柏葉祭ではクラス一丸となって行事に取り組めます。球技大会で勝つために仲間と協力し、柏葉祭で仲間と意見を交換しながら準備するのはとても楽しいです。こんなにもいろいろな体験をしながら、勉強にも取り組める学校は吉城高校だけだと思います。皆さんと一緒に、吉城高校で楽しい学校生活を送りませんか。

部活動 ~加入率87%~ (令和5年4月23日現在加入率)



平成27年度～令和5年度 主な成績 (県上位以上)

【陸上競技部】

- ◎全国高等学校総合体育大会 女子やり投げ **5位**
- ◎国民体育大会 少年女子やり投げ **13位**
- ・東海選手権大会 女子円盤投 **出場**
- ・東海選手権大会 男子砲丸投 **出場**
- ・岐阜県高等学校新人大会 女子走幅跳 **4位**

【女子バレーボール部】

- ・岐阜県高等学校総合体育大会 **ベスト4**

【科学部】

- ◎全国高等学校総合文化祭自然科学部門 **文化連盟賞**
- ・岐阜県児童生徒科学作品展 **最優秀賞**
- ・岐阜県自然科学系部活動研究発表会 **優秀賞**

【美術・写真部】

- ◎全国高等学校総合文化祭 写真部門 **文化連盟賞**
- ・岐阜県高等学校写真コンテスト **最優秀賞**
- ・岐阜県青少年美術展青年部 **最優秀賞**
- ◎全国高等学校総合文化祭 美術工芸部門 **出展**
- ・岐阜県高等学校総合文化祭 ポスターコンクール **最優秀賞**

魅力的な部活動がいっぱい!

【運動系】

- 陸上競技部
- 軟式野球部
- サッカー部
- ソフトテニス部
- 女子バレーボール部
- 卓球部
- 男子バスケットボール部
- 剣道部
- 弓道部

【文化系】

- 茶華道部
- 吹奏楽部
- 美術・写真部
- 科学部



サッカー部 高江洲 真佑
3年理数科 (中山中出身)



サッカー部では、県ベスト4を目指して活動を行っています。目標を達成するために、全体練習以外にも自主練の日には、筋トレや基礎練習などを行っています。練習中は、先輩後輩関係なく意見を言い合い、楽しみながらも真剣に取り組んでいます。また、顧問の先生や外部コーチの方に戦術や細かい動きなどを指導していただいています。部活外でも、人の手本になれるように、日ごろからあいさつや整理整頓など凡事徹底を意識しています。定期的に練習試合もあるので、練習でやったことを試す機会がたくさんあります。

サッカー部は未経験者でもやる気があれば大歓迎です。もちろんマネージャーも歓迎です。

みんなで一つの目標に向かって取り組むことで、プレイヤーとしての向上はもちろん人としても大きく成長できます。皆さんもサッカー部に入って青春を謳歌しませんか。

卓球部 下手 響己
3年普通科 (国府中出身)



卓球部では、一人一人が目標を持って活動をしています。現在、部員は経験者しかいないので、部員どうしでお互い教え合いやアドバイスをし合うなど、お互いに技術が向上できるようチーム一丸となって練習に取り組んでいます。練習では、卓球の練習のほかに体幹トレーニングを取り入れるなど技術面だけではなく、フィジカル面のトレーニングも積極的に行っています。大会後には、敗因や何が課題なのかチームで話し合い、新たな課題の発見や練習方法の見直しをしています。

卓球は、学校の体育でやることなく、主に部活でやっていた人が入ってくるイメージがあると思います。しかし、初心者でも周りに経験者が多いので、教えてもらうことができ、すぐまくなることができます。また、軽く体を動かしたいという人にもおすすめです。ぜひ、私たちと一緒に吉城高校の卓球部で充実した高校生活を送りませんか。

茶華道部(茶道コース) 井戸坂 涼
3年普通科 (古川中出身)



茶華道部(茶道コース)では、一人ひとりが楽しく、明るく活動しています。畳の上でのお点前の練習はもちろん、月一回のお茶会、柏葉祭でのお茶出しや冬にはクリスマス会を行っています。柏葉祭ではお茶会を開催し、浴衣を着てお抹茶とお菓子でおもてなしをします。私たちはほとんどが未経験者ですが、きれいな立ち居振る舞い、身のこなしができるよう外部指導の先生にお越しいただいて熱心にお点前の練習に取り組んでいます。入部当初はわからないことだらけで、お点前ができるようになるまで時間がかかりましたが、講師の先生や顧問の先生、部員の仲間たちと学年を超えてみんなで仲良く助け合い、上達しています。また、3年間しっかり取り組めば、茶道のお免状をいただくこともできます。

おいしいお抹茶とお菓子を準備して、お待ちしております!ぜひ、私たちと一緒に充実した高校生活を送りましょう。



吉城高校は中学校にはなかった体験がいっぱい!

4月

- 入学式
- 対面式
- 新入生オリエンテーション
- 課題考査
- スポーツテスト

5月

- 生徒議会
- 球技大会

6月

- 前期中間考査

7月

- 理数科校外研修
- 三者懇談
- 中学生オープンスクール
- 大学見学会
- インターンシップ

8月

- 小学生サイエンス教室
- 台湾研修
- 集中学習会
- 課題考査

9月

- 柏葉祭
- 就職試験
- 前期末考査

10月

- 中学生一日入学
- 球技大会
- 沖縄修学旅行
- 金沢遠足
- 上高地遠足

11月

- 創立記念日
- ふるさと教育週間
- 理数科校外宿泊研修
- 後期中間考査

12月

- 3年生特別編成授業開始
- 三者懇談

1月

- 課題考査
- 大学入学共通テスト
- 理数探究発表会

2月

- 学年末考査
- YCKプロジェクト報告会
- 3年生を送る会

3月

- 卒業式
- 離任式
- 受験体験発表会
- 集中学習会
- 合格発表



台湾研修



球技大会



沖縄修学旅行



柏葉祭



上高地遠足



卒業式

卒業生よりメッセージ

松葉 春汰 (神岡中出身)
平成29年度 理数科卒業生 (陸上競技部)
郡上市立八幡中学校



私は平成30年に吉城高校を卒業し、現在、岐阜県内の中学校で数学教師をしています。私が今、頑張っているのは、吉城高校での学校生活があったからです。吉城高校に入学してよかったと思うことは、2つあります。1つ目は、理数科での生活です。理数科は3年間クラスが変わることがないので、クラスの関係が深まり、何でも言い合える仲になっていきます。だからこそ、勉強を教え合うことはもちろんのこと、時には1つの目標に向かって競い合うことができるので、自分をより成長させる環境になっています。2つ目は、課題研究があったことです(※現在は「理数探究」という授業になっています)。この探究学習では、グループに分かれ、自分たちが調べたいことについて、実験などを通して研究し、結果をまとめて発表しました。その過程で、自分たちの研究に興味を持ってもらうためにはどうしたらいいのか、相手にわかりやすく伝えるためにはどうしたらいいのか、色んな視点から考えることができました。この経験が、今、教員として授業づくりをする上で役立っています。最後に、吉城高校の先生は、生徒のどんな相談にも親身になってくれます。自分の夢を叶えるためにはとてもいい環境だと思います。ぜひ、吉城高校を選択肢の1つとして考えてみてください。

竹之内 亮 (古川中出身)
令和3年度 普通科卒業生 (サッカー部)
鳥取大学地域学部地域創造コース



私は現在、鳥取大学で地域学を学んでいます。地域学は、吉城高校で学んだことと共通する部分が多い学問です。大学では、実際に地域に出て地域住民の方と触れ合い、様々な場所で活躍する方々の話を伺うことで、地域の課題解決に向けた考察を深めることができる貴重な体験を日々積んでいます。実はこうした活動は、吉城高校でも体験することが可能です。私はYCKプロジェクトで市長と語る会に参加したことで、飛騨市の課題について関心を深め、飛騨市が行うボランティア活動にも参加し、多くの方々と交流しました。こうした一連の経験を通じて得た知識や出会いは自分の軸になり、大学生になった現在でも生きており、多角的な視点で物事を見る力につながっていると感じています。さまざまな学校行事や部活動などの活動にも積極的に取り組むことができたことも自分の大きな財産になっています。このように、吉城高校の強みは、進学時に武器になることはもちろん、将来的にも役立つ貴重な経験ができる機会が多く用意されているところです。吉城高校での学びや経験はあなたの将来を豊かにします。ぜひ吉城高校という選択肢を考えてみてください。

中村 光陽
令和3年度 普通科卒業生 (ソフトテニス部)
飛騨市役所



私は現在飛騨市役所に勤めています。今の仕事に無事就けているのは、吉城高校の先生方の熱心かつ親身な指導のおかげだと思っています。小学生の頃から公務員を目指していた私は、吉城高校が公務員試験対策に力を入れていることを知り、吉城高校を志望しました。試験対策は2年生の秋から始まります。それぞれの生徒に担当の先生がつき、筆記試験、論文、面接練習など幅広い指導を熱心してくださいました。試験前に不安が大きくなってきた時も、何度も励まし、支えていただきました。また、吉城高校のYCKプロジェクトでは、地域の方と、地域の課題について考え、より良いまちづくりについての知識を得たり、自分の進路適性について考察を深めることができました。自分が将来進学・就職する時にどんな道に進むのが自分に合っているのか、それをひとつに絞らず広く試すことができる環境が整っているのが吉城高校の魅力の一つだと思います。先生方は生徒一人一人のことを応援してくれますし、どんな相談でも親身になって話を聞いてくれます。この高校で、皆さんが自分の将来像を見つけられることを願っています。

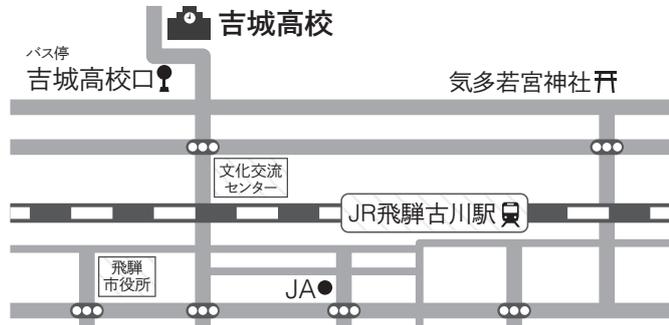
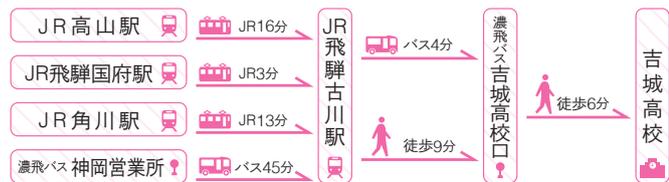
三嶋 ことか
令和2年度 理数科卒業生 (ソフトボール部)
埼玉県立大学保健医療福祉学部
社会福祉子ども学科



私は現在、埼玉県立大学社会福祉子ども学科で社会福祉士になることを目指し、日々頑張っています。私は高校時代、多くのオープンキャンパスに参加し、2年生に上がる頃には、埼玉県立大学の受験を決めていました。吉城高校の強みは、座学以外の活動が豊富であり、様々な経験ができることだと思います。実際にYCKプロジェクトや台湾研修、生徒会活動に参加し、多くの人々と出会ったことが、社会福祉士になりたいという夢を持つきっかけになり、大学受験をするうえで私の武器になりました。学校からも進路の実現に向けて手厚いサポートをしていただきました。吉城高校は少人数制ということもあり、受験時には生徒一人一人の受験内容に対応した先生方からの指導を受けることができます。受験に向けての不安や悩みをいつでも相談できる先生方は心強い存在でした。また吉城高校では、素敵な仲間にも出会いました。クラスメイトと一致団結した球技大会や柏葉祭はとても楽しく、良い思い出であり、仲間と過ごした高校生活は私の宝物です。このように、吉城高校は様々な経験ができ、人生の選択肢が広がる学校です。ぜひ吉城高校に入学し、楽しく充実した学校生活を送ってください。



- 昭和23年11月1日 岐阜県吉城郡吉城高等学校開校式
(定時制課程・昼間：普通科、農業科、家庭科)
- 昭和28年4月1日 県立移管、岐阜県立吉城高等学校と改称
(定時制課程：普通科、農業科、被服科)
- 昭和31年4月1日 通常課程普通科設置
- 昭和38年4月1日 定時制課程廃止
- 昭和48年4月1日 理数科設置
- 昭和52年3月25日 現校舎(上気多)へ移転
- 平成10年11月1日 創立50周年
- 平成20年11月1日 創立60周年
- 平成30年4月1日 県下初、定員30人クラス設置
- 平成30年11月1日 創立70周年
- 平成31年4月1日 単位制高校スタート
- 令和元年7月以降 エアコン・ICT機器整備
- 令和2年4月以降 (コロナ感染症予防のため) オンライン授業開始
- 令和3年1月以降 一人一台タブレット貸与開始



岐阜県立吉城高等学校

〒509-4212 岐阜県飛騨市古川町上気多 1987-2

TEL 0577-73-4555 FAX 0577-73-6475

<https://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/yosiki-hs/>

E-mail : c27340@gifu-net.ed.jp

吉城高等学校
ホームページ

